

英語活動学習指導案

指導者 HT : 谷 仁子 / 宮崎ゆかり / 間瀬翔太
ALT : Kent Harrah Kawamata
ハピネスルーム

1. 日時・場所 平成 年 月 日 ()
2. 学年・組 1年
3. 単元名 家族の言い方を知ろう
4. 単元について

<子どもの実態>

- ・英語活動の授業には、楽しく積極的に参加し、ALT や友だちと仲良く触れあおうとしている児童が多い。
- ・英語活動には興味はあるものの、英語表現には自信が持てずに消極的になってしまう児童もいる。
- ・英語活動に限らず、話を聞くことが苦手な児童や友だちと上手に関わるのが苦手な児童もいる。

<教師の願い>

- ・ゲームや劇などの活動を通して、多くの友だちとコミュニケーションを図ってほしい。
- ・ジュスチャーなどの身体表現も取り入れるとともに相手を意識したコミュニケーションの図り方を身につけてほしい。
- ・家族の言い方や Who are you? . Mother (father/sister) . Come here. O.K.などの言い方を知り、英語の表現に興味を持ってほしい。

<目標>

- ・ゲームや劇を通して、友だちや先生と積極的にコミュニケーションを図ろうとする。【関】
- ・家族を表す英語表現や劇に必要な英語表現に慣れ親しもうとしている。【親】

<学習方法・支援>

- ◎家族を表す言葉を使った、ゲームを行うことにより、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を促す。
- ・劇をすることによって家族を表す言葉や簡単な英語表現に親しめるようにする。

<学習材(教材)>

- ・CD (How are you?: Genki English)
- ・家族カード (掲示用のカード)
- ・家族カード (ゲーム用)
- ・合格カード (Good card)

<学習環境>

- ・国語科で学習した「大きなかぶ」の劇を英語で行うことによって「自分も表現してみたい。」という気持ちを持たせる。
- ・Classroom English を意識的に使うように心掛ける。
- ・視覚的にわかりやすくなるよう、絵カードや会話で使うフレーズを掲示する。

5. 2学期の指導計画(11時間) / 単元計画(4時間)

【育てたい力】・コミュニケーションへの関心・意欲・態度【関】
・外国語への慣れ親しみ【親】

	題 材 名	学 習 内 容	評 価	
			関	親
1	体の言い方を教えてもらおう①	What's this ? It's a ~ (head/nose/knees) .		●
2 HT	体の言い方を教えてもらおう②	What's this ? It's a ~ (head/nose/knees) .	●	
3	どんな動物がいるかな	What's this ? It's a ~ (pig/duck/cow) .		●
4	動物の鳴き方を教えてもらおう	Who are you? I'm ~ (pig/duck/cow) ..	●	
5	秋の食べ物の名前を教えてもらおう①	What's this ? It's a ~ (pear/persimmon/mushroom) .		●
6	秋の食べ物の名前を教えてもらおう②	What's this ? It's a ~ (pear/persimmon/mushroom) .	●	
7	家族の言い方を知ろう①	Who are you? Mother (father/sister) .		●
8 HT	家族の言い方を知ろう②	Who are you? Mother (father/sister) . Mother (father/sister) come here. O.K.	●	
9 本時	劇をしよう①	Who are you? Mother (father/sister) . Mother (father/sister) come here. O.K.		●

10 HT	劇をしよう②	Come here. O.K.	●	
11	クリスマスパーティーをしよう	This is for you. Thank you.	●	

6. 本時の目標

- ・家族さがしゲームで集まった友だちと簡単な劇をすることにより、楽しんで英語表現に慣れ親しもうとしている【親】

7. 本時の展開 (3 / 4)

◎本校のめざす児童像に近づけるための支援や手段

学 習 活 動	教 師 の 働 き か け	
	HT	A L T
<p>1. あいさつをする。 ○ Hello,Kent sensei. ○ I'm fine (happy.great..)</p> <p>○ It's November 20th. ○ It's thursday. ○ It's sunny.</p> <p>2. 歌を歌う。 ♪ How are you?</p> <p>3. 家族の言い方を復習する。</p>	<p>○ Let's say hello to Kent sensei.</p> <p>○ Let's sing a song. ○ Very good. ・子どもたちの中に入り、身振りをつけて一緒に歌う。</p>	<p>○ Let's start Today's lesson. ○ Hello,everyone. ○ How are you? ○ What is the date today? ○ What day is it today? ○ How is the weather?</p> <p>○子ども達と一緒に歌を歌う。 【5min】</p> <p>○ Let's review.</p>
<p>さがした家族グループでオリジナル「大きなかぶ」の劇をしよう。</p>		
<p>4. 家族さがしゲームを行い、できた家族で劇の練習をする。</p> <p><ゲームの説明> ①カードに書いてある 家族を集める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A B:Hello. A B:ジャンケンをする A:Who are you? B: Mother . B:Who are you? A:Father. A B: (合っていたら) Let's go! (違っていたら) See you.</p> </div> <p>②カードに書いてある家族が集まったら、ケント先生のところに行って、紹介する。</p> <p>③早く終わったグループは、家族を呼ぶ英語表現を練習する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ジャンケンをする。 A:Mother come here. B:O.K.</p> </div>	<p>○ゲームを行い、集まった家族でオリジナルの「大きなかぶ」の劇をすることを知らせ、まず前時と同様のゲームをすることを伝える。</p> <p>・前時のゲームについて、補足説明をする。</p> <p>・なかまが見つからない児童には、手伝ったり、英語表現が分からない児童には表現を教えたりする。</p>	<p>○ Let's play family game .</p> <p>・前時のゲームを想起させる。</p> <p>○ Let's start.</p> <p>・グループができた児童と会話して確認する。</p> <p>AB:Hello. A:Who are you? B: (I'm) mother.</p> <p>【10min】</p>

<p>5. 発表する。</p>	<p>○集まった仲間で「大きなかぶ」の劇をすることを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・劇の練習をし、できたらケント先生に見せることを伝える。 ・練習の様子を見て、参加できない子に声を掛けたり、自信のない様子の子を励ましたりする。 <p>○数グループに発表してもらうことを伝える。</p>	<p>○ Let's play a "Okinakabu".</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーションをしながら説明をする。 <p>○ Any volunteer?</p> <p>A:Father,come here. A:OK. A,B:うんとこしょ、どっこいしょ。 B:Dog, come here. C:OK.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Good.Thank you. <p>○英語表現の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's play a drama. <p>○発表するグループを指名する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表したグループに合格証 (Good card) を渡す。 <p>・ Go back please. 【15min】</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>数グループが前に出て劇の発表をする。</p> <p>A:Father,come here. B:OK. A,B:うんとこしょ、どっこいしょ。 B:Dog, come here. C:OK.</p> </div>		
<p>◇簡単な劇をすることにより、楽しんで英語表現に慣れ親しむことができるか。</p> <p>5. ふりかえりカードを書く。 6. あいさつをする。</p> <p><input type="radio"/> Let's say thank you to Kent sensei. <input type="radio"/> Thank you Kent sensei. <input type="radio"/> See you.</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◎ゲームで見つけた家族で劇をするという活動を設定することで英語表現に親しみを感じさせるとともに、英語で表現することに必然性を持たせる。</p> </div> <p><input type="radio"/> Did you enjoy today's lesson?</p> <p><input type="radio"/> Thank you,Kent sensei. <input type="radio"/> See you.</p>	<p><input type="radio"/> You're welcome. <input type="radio"/> See you next time.</p> <p style="text-align: right;">【3min】</p>

準備 CD “How are you?” (Genki English)

家族のカード (掲示用のカード)、家族カード (ゲーム用)、合格カード (Good card)

8. 評価 ・家族さがしゲームで集まった友だちと簡単な劇をすることにより、楽しんで英語表現に慣れ親しむことができたか。

①使用教材【F Original】②ねらい【I, A, Cいずれか】③Time【全,前,後, 他いずれか】
※他 (合計 36 分)